



「あけましておめでとうございます！」と、子どもたちの元気な声や挨拶と共に新しい年がスタートしました。きりん組での生活も残りわずかになり、小学校へ行くことを楽しみにしたり卒園を意識したりする姿も見られるようになりました。お友だちと一緒に過ごせる一日一日を元気に楽しく過ごして行きたいと思います。



冬休みでの楽しかった思い出や経験したことなど、たくさん話してくれました。家でもお餅つきをしたこと、お節料理を食べたことなど自分の言葉で友達にも伝えている姿を見て、楽しかった様子が私たちにも伝わってきました。

子どもたちが楽しみにしていた赤ちゃん当番が、コロナウイルスやインフルエンザの流行から延期することになり、残念そうにする姿が見られましたが、りす組やひよこ組のお友だちの名前を覚えて声を掛けてあげたり、お迎えの際に開いている上着のチャックを締めてあげたりと気にかけてあげる優しい姿が見られました。どのクラスも元気に登園出来る子が増えてきたので、赤ちゃん当番に行ける日を子ども達も楽しみにしています。赤ちゃん当番をした日には、ご家庭でもお話を聞いてあげてください。

雪が降り、園庭にもたくさん雪が積もりました。「明日雪降るって～」「積もるかな？」と毎日天気予報をチェックして雪が降るのを待ち遠しそうにしながら空を眺めていたので登園してくると「今日雪遊びの服持ってきたで！」「雪遊び出来る？」と大興奮でした。

1人の子が雪玉を転がし、雪だるま作りを始めると周りの子にも連鎖して、みんなで雪だるま作りが始まりました。「あっちよりも大きい雪だるま作る！」と一人一人が黙々と雪玉を転がし、大きな雪だるまがたくさん出来上がりました。

「顔作らな！」と園庭に落ちていた木の枝や松ぼっくりを広い集め、目や眉毛、口に見立ててくっつけかわいい雪だるまが完成しました。



☆エピソード☆

園庭で雪だるまを作っている時のことです。大きな雪だるまを誰が一番早く作ることが出来るか、競いながら作っていました。作り始めが早かったAちゃんは、1人で転がすのが大変なくらいの大きさの雪玉が出来てきていました。

Aちゃん「こっちの雪玉大きくなりすぎて転がせんのかよ～」

Bくん「Aちゃんのめっちゃ大きいやん！」

Aちゃん「でも、もうちょっと大きくしたいから誰か手伝って～」

Bくん「手伝ってあげよか？」(2人で押してみる)

Aちゃん「あ～2人でも無理か～」

Cくん「こうやって小さい雪玉いっぱい作ってくっつけたら？」

Aちゃん「あ！ほんまや！そうしよ！みんなでやったら早く出来そう！」

Bくん「じゃあ、雪玉作ってくるわ！」

Aちゃん「でも、ふわふわやから丸くするん大変やで」

Cくん「プールのところの雪ちょっと固そうやからくっつきやすいかも」

※園庭に積もっていた雪は粉雪だったので、中々上手く固まらず雪玉を大きくするのに苦戦している子が沢山いました。どうやったら大きく出来るか自分なりに考え友達に助けを求めたり、手伝いに来てくれた友達と案を出し合って試してみたりその場の雪の性質に気づき工夫をして遊ぶ姿が見られました。



☆おしらせ☆

☆15日(水)にクッキングがありますので、エプロン、三角巾、マスクに名前を記入して持って来て頂きますようお願い致します。

☆10日(金)に、卒園写真を撮影します。

服装：スモック(左胸に名札)・半ズボン・白靴下(スモックの下には白い服を着させて下さい。フードなどスモックから出る服はご遠慮下さい。)

卒園式も同じ服装で行いますので、よろしく願いいたします。

※名札がない方は早めにお知らせください。



〇2月の予定〇

1日(水)	小学校体験入学	20日(月)	身体測定
3日(金)	豆まき	28日(火)	お誕生会
10日(金)	卒園写真		
15日(水)	クッキング(パン作り)		